

若竹山手町会

訪問日：平成30年3月11日



住宅の形態：戸建が主

自治会加入世帯(戸)：131
町内会費(円/月)：300
活動拠点：プリンス会館
子ども会：なし
シニアクラブ：なし

【災害に備えて】

- 自主防災訓練は実施していない。地域防災拠点の防災訓練には積極的に参加
- 町会は、4班編成でそれぞれの班長が、自分の班の独居・高齢者世帯などの状況を把握しており、見守りを実施

【高齢者の見守り】

- 敬老事業として、自己申告で70歳以上の方にお祝い品を贈呈

【顔の見える関係づくり】

- バス旅行は、自治会唯一の行事であり、盛り上がりを見せるが、高齢化に伴い参加者は減る傾向
- 防犯パトロールを毎週土曜日の夕方実施

【その他】

- 自治会に中核拠点がなく、公園等も無いことから、町内活動に支障をきたしている

港南台プリンスハイツ自治会

訪問日：平成30年6月3日



住宅の形態：集合住宅が主

自治会加入世帯(戸)：428
町内会費(円/月)：200
活動拠点：プリンス会館
子ども会：なし
シニアクラブ：なし

【災害に備えて】

- 「防災部」が防犯・防災の企画を立案している
- 防災部は自治会・管理組合・ボランティア等で構成
- 毎年地域住民の家族状況を把握
- 自主防災訓練は年1回実施

【高齢者の見守り】

- 敬老事業として、75歳以上の方に贈り物をしている
- 見守りは、民生委員・自治会・管理人が連携して情報交換を図っている

【顔の見える関係づくり】

- 「夏祭り」は近隣住民や学校等を巻き込んで盛り上がりを見せている

【子ども・子育て】

- 子ども会の登録はない
- 未就園児を対象とした「幼児クラブ」の活動を実施している。

【その他】

- エレベーターがなく、4～5階に住む高齢者は上り下りが厳しい
- 非常時に高層階からの高齢者の救助が課題

本郷富士見ヶ丘自治会

訪問日：平成30年7月8日



住宅の形態：戸建が主

自治会加入世帯(戸)：250
町内会費(円/月)：300
活動拠点：自治会館
子ども会：あり
シニアクラブ：あり

【災害に備えて】

- 自主防災訓練は年1回実施
- 道路が袋小路で、桂台への通り抜けが出来ず、災害時に孤立化が懸念される

【高齢者の見守り】

- 敬老事業は、自己申告で70歳以上の方にお祝い品贈呈

【顔の見える関係づくり】

- 防災訓練の炊き出しを通して住民間の交流を深めている

【子ども・子育て】

- 子ども会には、幼稚園年中～6年生まで45名参加
- 図書カードを小学校卒業時プレゼント
- 防災訓練への子どもの参加率が高い

【その他】

- 坂の町であり、高齢者の生活には厳しい
- 空き家等の問題があり対応に苦慮しているため、行政の積極的関与を期待

本郷第三地区支えあいネットワーク

町内会・自治会訪問 報告

発行者：第3期推進本郷第三地区支えあいネットワーク 代表 渡邊 すみ江



【本郷第三連合町内会】

※訪問順

- ①ラーバン港南台自治会
- ②若竹町内会
- ③元大橋町内会
- ④中野町内会
- ⑤ローレルスクエア 港南台自治会
- ⑥鍛冶ヶ谷町内会
- ⑦若竹山手町会
- ⑧港南台プリンスハイツ自治会
- ⑨本郷富士見ヶ丘自治会

本郷第三地区支えあいネットワークとは・・・

地域福祉保健計画（誰もが安心して自分らしく、健やかに暮らせる地域づくりを目指して、身近な地域の支えあいの仕組みづくりを進めることを目的とした計画）を推進するための組織です。

支えあいネットワークでは、本郷第三連合町内会や本郷第三地区社会福祉協議会などを中心に、地域で福祉保健活動を行っている各種団体や個人が連携を図りながら、5つの分科会（高齢者等関連・災害時・広報・ボランティア・子育て関連）が、第3期栄区地域福祉保健計画における本郷第三地区の地区別計画から選び出された活動テーマについての取り組みや検討を行っています。

本郷第三地区の地区別計画の基本テーマは、



「顔の見えるまちづくり」

です。

この町内会・自治会訪問は、支えあいネットワークが平成29～30年にかけて、ネットワークの活動内容や地区別計画について広く地域に理解していただく機会にすることや、町内会・自治会で行われている取り組み・イベント等を知り、今後の地区別計画へ反映させることを目的に実施しました。

これからも支えあいネットワークの活動に、ご理解とご協力をお願いいたします。



ラーバン港南台自治会

訪問日：平成29年9月2日



住宅の形態：集合住宅が主

自治会加入世帯(戸)：124
町内会費(円/月)：300
活動拠点：管理組合集会所
子ども会：なし
シニアクラブ：あり

【災害に備えて】

- 防災訓練(安否確認・消火器・AED 蘇生訓練)を年1回実施
- 災害時の要援護者支援体制ができていて、ネットワークが運営管理しマッチング体制を維持

【高齢者の見守り】

- 「悠々クラブ」が日常の困り事支援事業「ちょいサボ悠々」を立ち上げ、会員高齢者の見守りを支援
- 自己申告制で、75歳以上の方に記念品を贈呈

【顔の見える関係づくり】

- 秋に「ふれあい祭り」を自治会最大イベントとして実施
- ビンゴ・ミニスポーツゲーム・焼き芋大会等を開催

【その他】

- 港南区との区境に位置しているので、学区や地形的にも制限があって防災拠点として難しい地域
- 静かで、自然豊かなこじんまりとした地域で、港南台に近く、買物や交通手段に恵まれている

若竹町内会

訪問日：平成29年10月9日



住宅の形態：戸建が主

自治会加入世帯(戸)：410
町内会費(円/月)：300
活動拠点：子ノ神神社・プリンス会館
子ども会：あり
シニアクラブ：あり

【災害に備えて】

- できあがった防災組織の上に、より実践的な、防災対策を検討している(発災時を想定した、スタンドパイプを実践配備)
- 防災会議は総勢12名で構成

【高齢者の見守り】

- 「若竹見守りの会」を設立し、きめの細かい高齢者の見守りを実践している
- この会は、民生委員・シニアクラブ・役員・保健活動推進員で構成
- 定期的に情報交換会を実施

【顔の見える関係づくり】

- ふるさと祭りは町内のつながりを深める最大のイベントになっている
- 「防犯パトロール」も定期的に実施され、情報は警察と共有

【子ども・子育て】

- 「桜井小学校学援隊」の活動に熱心に取り組み、児童の登校・下校時の安全に努めている

元大橋町内会

訪問日：平成29年11月27日



住宅の形態：戸建が主

自治会加入世帯(戸)：924
町内会費(円/月)：300
活動拠点：中野ケアプラザ・中野幼稚園
子ども会：あり
シニアクラブ：あり

【災害に備えて】

- 防災部の活動は活発で、組織力・頻度・動員力は大きい
- 住民の意識も高く、安否確認訓練(全戸対象)を実施

【高齢者の見守り】

- シニアクラブの有志活動員で行われている高齢者見守りを、民生委員と連携し発展させる

【顔の見える関係づくり】

- 夏祭りは地域との交流を含めて盛ん
- 防災スピーカーの設置は、日常時の子ども達への帰宅コールや緊急時の住民への連絡等に優れた効果を発揮

【子ども・子育て】

- 活動は活発で、各種のイベントが企画され実施されている
- 「桜井小学校学援隊」の活動は地域でもよく知られている

中野町内会

訪問日：平成30年1月6日



住宅の形態：戸建が主

自治会加入世帯(戸)：730
町内会費(円/月)：200
活動拠点：本郷小コミュニティハウス
子ども会：なし
シニアクラブ：あり

【災害に備えて】

- 防災防犯部を中心に体制を整え、独自訓練を実施している
- 災害時の要援護者支援体制は町内会役員を中心に組織化し、安否確認訓練を実施している
- 地域の介護施設と連携した情報交換や訓練を実施している

【高齢者の見守り】

- 各組内や御近所さん同士での気配りが中心となっている
- 民生委員は地域全体をカバーし、見守り活動を担っている
- 友愛活動員はシニアの見守りを独自に実施している
- 敬老事業として75歳以上の方に記念品を贈呈している

【顔の見える関係づくり】

- 毎年新しい行事や懇親会を数多く企画して、交流を広げ・深める機会を作っている
- 役員や組長は会合等で名札を付け、顔と名前を覚えるのに役立っている

【子ども・子育て】

- 親子で楽しめるイベントを毎年企画・実施している
- 小学1年～中学1年生の児童へ入学・進級祝いを贈呈している

ローレルスクエア港南台自治会

訪問日：平成30年2月4日



住宅の形態：集合住宅のみ

自治会加入世帯(戸)：185
町内会費(円/月)：300
活動拠点：コミュニティルーム
子ども会：なし
シニアクラブ：あり

【災害に備えて】

- 自主防災訓練は年1回実施
- 今年度は防災倉庫の見直し実施
- 地域防災拠点で現実的でない課題を抱えて苦労している

【高齢者の見守り】

- 「福祉会」で定期的に高齢者の情報交換実施、シニア友愛活動員とも連携
- 敬老事業は、年1回60歳以上の方の食事を開催

【顔の見える関係づくり】

- 10月に秋祭りを開催
- 公園と鎌倉街道沿いの道を清掃活動
- 役員・班長・ボランティアを募って防犯パトロールを月1回実施

【その他】

- 自治会のメリットが出せていない
- 地域は高台にあり、富士山が綺麗に見えるのがポイント

鍛冶ヶ谷町内会

訪問日：平成30年2月25日



住宅の形態：戸建が主

自治会加入世帯(戸)：1570
町内会費(円/月)：250
活動拠点：鍛冶ヶ谷集会所
子ども会：あり
シニアクラブ：あり

【災害に備えて】

- 町内会の防災組織の確立のため地域性を考慮し、よりキメの細かい防災対策が必要と考えて検討会を立ち上げた
- 防災意識を高め、防災訓練・避難訓練を着実に実行している
- 災害時の要援護者支援では、「情報共有方式」を採用

【高齢者の見守り】

- 「三友会」構成：14名
- 民生委員、主任児童委員、保健活動推進員、友愛活動員で構成され、見守りの情報共有を行っている

【顔の見える関係づくり】

- 住民の参加意識が高く、盛り上げたイベントが行われている
- 連合の防犯パトロールに積極的に参加

【子ども・子育て】

- 活動は活発でハロウィン等のイベントを企画し開催

【その他】

- 集会所を有料で貸し出し、住民の交流の場を提供している
- 毎年7月に夏祭りを開催
- 町民体育祭を毎年10月に開催

